

「新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その10）」追加情報

特定疾患療養管理料、小児科療養指導料、てんかん指導料、難病外来指導管理料、糖尿病透析予防指導管理料、地域包括診療料、認知症地域包括診療料及び生活習慣病管理料は、4/10からは147点で算定

3月27日付の厚労省の事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その7）」で、電話再診でも管理を行えば算定できるとされた上記の「管理料等」は、4月1日以降、それぞれの「管理料等」の（情報通信機器を用いた場合）の100点が算定できるとされていました。（その10）の発出により、4月10日からは、上記7つの「管理料等」の管理を行った場合は、どの管理料等であれ、算定は「特定疾患療養管理料」の（許可病床数が100床未満の病院の場合）の147点を算定することになりました（月に1回のみ）。4月9日までと4月10日からで異なるので要注意です。

「診療行為マスター」でのコード、名称は、以下の通りとなりますようです。

111013850 初診料（新型コロナウイルス感染症・診療報酬上臨時的取扱） 214点

113032850 慢性疾患の診療（新型コロナウイルス感染症診療報酬上臨時的取扱） 147点

新型コロナウイルス感染症関連情報

（日経新聞 4.11 付）

□人工呼吸器参入に壁

今の医療機器規制の下では新規事業者の製品認可に10か月以上かかる。

□安倍1強にも医系の「聖域」 PCR・アビガンで溝

□人工心肺の長期使用治験 国立循環器病研究センター「ECMO」新型

□医療マスク（N95）在庫ピンチ 大阪

（赤旗 4.11 付）

□交付わずか6件

小学校休業等対応助成金、全国で申請1,000件、交付6件。

□どうする医療危機・検査の強化

「予算大幅拡充・医療機関支援を」「PCR検査実施体制を強めて」「ワクチン開発に低すぎる予算」「国民の命脅かした保健所削減、真剣に反省し抜本的転換図れ」

□医療体制確保へ支援を 保団連が緊急要望書

（高知新聞 4.12 付）

□安部首相は11日の政府対策本部会で不足が深刻化している医療機関関係者向けのマスクや感染防護のための医療用ガウンなどを確保し配布する方針を明らかにした

（高知新聞 4.13 付）

□県内新たに6人感染 計60人に 初の幼児も

浜田知事 緊急事態宣言の対象地域の一步手前とした9日時点の認識と「変わっていない」と強調。

引き続き昼夜を問わない不要不急の外出自粛に加え、接客を伴う飲食店への出入りを控えるよう改めて求めた

□国内499人増 累計7,000人超え

□東京 感染累計2,000人超 12日判明の166人のうち87人は中野区「中野江古田病院」

□緊急事態対象地で初選挙 首長選や議会議員選

□コロナ迅速検査法続々 性能検証中 普及に時間